

平成 2 4 年行政事業レビューシート										
事業名		廃棄物発電の高度化支援事業			担当部局庁		大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成25年度～平成27年度			担当課室		廃棄物対策課		廃棄物対策課長 山本 昌宏	
会計区分		エネルギー対策特別会計			施策名		1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制 4-3 一般廃棄物対策（排出抑制・リサイクル・適正処理等）			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		廃地球温暖化対策の推進に関する法律第3条 第1項			関係する計画、通知等		バイオマス活用推進基本計画 (平成22年、閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		廃棄物発電の高効率化に向けた方策の検討、廃棄物処理施設における再生可能エネルギーの固定価格買取制度の円滑な実施支援等を通じて、廃棄物系バイオマスの利活用の促進を含めた廃棄物発電の高度化を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		(1) 廃棄物発電のポテンシャル調査とその増強方策の検討・実証 (2) 廃棄物発電における固定価格買取の円滑な実施支援 (3) 地域特性に応じた廃棄物系バイオマスの利活用促進 (4) 3つのガイドラインの導入支援								
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	—	—	—	—	100		
			補正予算	—	—	—	—			
			繰越し等	—	—	—	—			
			計	—	—	—	—	100		
		執行額		—	—	—				
		執行率（％）		—	—	—				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
					成果実績		—	—	—	—
					達成度	％	—	—	—	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		実施箇所数			活動実績 (当初見込み)		—	—	—	—
単位当たり コスト					算出根拠					
平成 2 4 ・ 2 5 年 度 予 算 内 訳	費 目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	二酸化炭素排出抑制 対策事業等委託費			100	新規要求					
	計			100						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	廃棄物の適正な処理を確保しつつ。廃棄物発電の高度化を図る。
	－	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	※類似事業名とその所管部局・府省名		
－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
	－	廃棄物系バイオマスの利活用の促進を含めた廃棄物発電の高度化を図るために効率的かつ効果的な事業実施に努めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー			平成23年行政事業レビュー